

令和 7 年度アレルギー疾患対策事業計画（案）について

1 協議会の開催

- (1) 第1回福島県アレルギー疾患医療連絡協議会
日 時 令和7年8月（予定）
内 容 ア 令和7年度アレルギー疾患対策事業計画について
 イ 令和8年度アレルギー疾患対策事業計画の方向性について
- (2) 第2回福島県アレルギー疾患医療連絡協議会
日 時 令和8年2月（予定）
内 容 ア 令和7年度アレルギー疾患対策事業実績について
 イ 令和8年度アレルギー疾患対策事業（案）について

2 令和7年度福島県アレルギー疾患市民講座

- (1) 継続通年動画配信
 - ① 内 容
 - (ア) 大人の「ぜんそく」～どんな検査をするの？どんな治療をするの？～
 - (イ) アレルギー性鼻炎（花粉症）の治療について
 - (ウ) 食物アレルギーについて
 - (エ) アトピー性皮膚炎のスキンケアについて～毎日の習慣にしよう～
 - (オ) アトピー性皮膚炎のスキンケアについて～実践編～（仮 R6 新規作成動画）
 - (カ) アレルギーを持つお子さんの保育所・幼稚園等の入園に向けて
 - (キ) アレルギーを持つお子さんの入学に向けて
 - (ク) 災害時の対応について
 - ② 開催方法
 - (ア) 福島県ホームページにおいてYouTubeにて配信
 - (イ) アレルギーを持つ子どもを育てる保護者を対象に、効果的に啓発動画を視聴いただくことができるよう、動画QRコードを掲載した「赤ちゃんの湿疹対策」(資料2-3)を、母子手帳交付時等に配付し動画視聴につなげる。
 - (ウ) アレルギーを持つ子どもを育てる保護者を支援する保育所・幼稚園・学校職員、各市町村保健師等を対象に、動画PRチラシを研修等で配付し動画視聴につなげる。

3 アレルギー疾患対策普及啓発事業

- (1) 日時 通年
- (2) 目的 既存の市民講座やパンフレット等をより活用し、アレルギー疾患の知識や治療法に関する正しい知識を県民に広く普及啓発する。

(3) 内容

- ・ラジオや新聞などを通して普及啓発活動
- ・大塚製薬の「赤ちゃんの湿疹対策」啓発冊子

4 (新) 市町村担当者向け研修会

- (1) 目的 アレルギー疾患に関する専門的な研修を行う
- (2) 対象者 市町村アレルギー業務担当者
- (3) 開催時期 未定
- (4) 開催方法 子育て支援課と連携し、母子保健指導者研修で実施する。

5 (新) 保育園・幼稚園の先生向け研修会

- (1) 目的 アレルギー疾患に関する専門的な研修を行う
- (2) 対象者 保育園・幼稚園の先生
- (3) 開催時期 未定
- (4) 開催方法 子育て支援課と連携し、既存研修にアレルギー講話を入れ実施する。

6 アレルギーに関する災害時の対応についての体制整備

- (1) 目的
災害時のアレルギー対応やアレルギー食の備蓄等について、市町村の現状を把握し、市町村が災害時に対応することができるようにする。
- (2) 実施方法
各保健福祉事務所において、管内市町村の状況を把握し、必要時、研修や市町村の個別支援をする。

7 アレルギー疾患医療中心拠点病院研修医師派遣

- (1) 研修名 アレルギー研修 (B 研修)
- (2) 対象者 アレルギー疾患拠点病院(福島県立医科大学附属病院)
- (3) 研修日程 未定
- (4) 研修期間 未定
- (5) 研修場所 独立行政法人国立病院機構相模原病院、成育医療研究センター

8 アレルギー疾患医療に関する基礎調査について

令和4年度に実施した基礎調査の情報を更新するため、調査を実施する。

(1) 目的

福島県内のアレルギー疾患医療提供体制の現状を把握し、アレルギー疾患医療提供体制の整備、医療機関間のネットワークづくり及びアレルギー疾患を有する患者やその家族に対し情報提供する。

(2) 対象

アレルギー科、内科（呼吸器科、呼吸器内科を含む）、皮膚科、耳鼻咽喉科、小児科、眼科を標榜する医療機関

(3) 内容

- ① 医療機関名等
- ② 医療機関に関する情報
- ③ アレルギー疾患診療を行っている診療科目
- ④ 診療可能なアレルギー疾患
- ⑤ 日本アレルギー学会専門医の在籍（数）
- ⑥ 小児アレルギーエデュケーター（PAE）の在籍（数）
- ⑦ 学校生活管理指導表の記入
- ⑧ 実施可能なアレルギー疾患に関する検査・治療等
- ⑨ 患者やその家族に対する講習会等の実施状況
- ⑩ 自院又は県内の医療従事者の知識や技能向上に資する研修の実施状況